



人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長／渡邊裕久 幹事／高橋理佳

プログラム

- 本日
年次総会
- 次週予定
法定休会：勤労感謝の日

配偶者誕生日	結婚記念日
鵜城雪子	櫛井俊介
渡邊順子	

No. 2721

第20回 11月16日

出席報告

前例会

会員総数.....38名
出免会員.....6名
出免出席.....4名
基準会員出席.....19名
出席率.....63.89%

前々例会

第17回 10月26日

欠席会員.....13名
内メイクアップ.....3名
修正出席率.....70.59%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告

1. 先月行われた職場訪問例会でお世話になった、留萌駐屯地司令西田連隊長様より留萌駐屯地音楽祭りの招待状をいただきました。
2. 11月2日、幼児療育通園センターに鈴木社会奉仕委員長と高橋幹事、青山会員と共に12月第2例会のお願いに行きまして。
また同じく11月2日に、特別支援学級南部ブロックへの援助金を鈴木委員長、高橋幹事と共に北光中学校を訪問し、渡してきました。
3. 留萌商工会議所より対馬会頭の退任、塚本新会頭の就任挨拶状をいただきました。

ンウォーター補助金事業が決定したこと、事業費振り込みの依頼が来ました。早速送金手配を致します。

- 砂川RCより11月例会案内を受領。
- 深川RCより10月会報を受領。
- 留萌市役所社会福祉課より「障害者の日」記念事業スマイルハート劇場のチケット販売の依頼があり、クラブで5枚購入しました。ご希望の方は私まで声を掛けて下さい。

ゲスト

国際ロータリー第2510地区

ロータリー財団委員長 丸山 淳士様

📝 幹事報告

- 地区国際奉仕委員会VTT委員会よりクリー

🎵 愛好会

カラオケ愛好会

高田 愛好会幹事

本日カラオケ愛好会を開催、皆様の出席をお

待ちしております。

3分間情報……………

会員研修委員会 高田 委員

先週は「四つのテスト」に公平、正義が含まれているという所までお話をしました。四つのテストの背後に真実、公平、隣人愛といった永遠の宝が隠されており、「四つのテスト」が私生活と仕事の両面にわたって役立つ事になる訳である。

この四つのテストはキリスト教勤労者財団を通して世界中に認められる事になったが、1942年に「四つのテスト」を使う権利を国際ロータリーに与え、1954年テラーが国際ロータリーの会長になった時にその著作権をロータリーに譲った。ただ、その使用权は、キリスト教勤労者財団とクラブ・アルミニウム製品会社、などテラー自身にも保持された。

○今日「四つのテスト」は100カ国以上の言葉に翻訳されている。

○そして、アメリカだけでも45万人以上の会社員の机の上におかれている。

○毎日300万人の中学生が教室の正面の壁に大きな額に入れて飾ってある「四つのテスト」を見ている。

○アメリカ以外の25カ国においても、高校や大学でポスターに書かれて掲示されている。

とにかく、「四つのテスト」を実行すれば自信が出来る。他人がなんと考えようと、自己に確固とした自信が持てるのである。「四つのテスト」を実行すれば、自分に対する不安や、迷いは消えていくものである。それ故、以前にも増して強い人間となり、私たちが心の中で求めて止まない神に一層近づくことができ、道徳的にも強固な人間となり得るのである。

また、この「四つのテスト」に含まれている「哲学」が如何に青少年にとって大切な物か、おのずから明らかで、このテストを若い時より応用し始めれば、将来どのような職業に就くにせよ、必ずや自己本来の能力が発揮出来るようになるのである。

ニコニコBOX……………

- 丸山パストガバナー留萌クラブを訪問いただきありがとうございます。 渡邊会長
- 11月6日小平町文化祭にて1曲歌いました。 高田会員
- 特殊教育留萌南部ブロックへ援助金を渡しに会長幹事と共に行って参りました。鈴木会員

前 回	347,600円
今 回	7,000円
累 計	354,600円

プログラム……………

「ロータリー財団100周年を迎えて」

R I 2510地区財団委員会

委員長 丸山 淳士様

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランプが「世界で良い事をするための」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名付けられて、国際ロータリーに組み込まれ、現在のロータリー財団に至っています。

アーチ・クランプが提案してから今年で丁度100年目になりますが、国際ロータリーに組み込まれてからの100年は2028年、10年後になります。

当時、全国の会員に寄付を呼びかけましたが、なかなか寄付は集まりませんでした。ところが1947年、ロータリーの創始者ポール・ハリスが亡くなると、世界中の多くのロータリアンから続々と財団へ寄付が集まってきました。

これと同じ事が日本でも起こっております。米山記念奨学基金です。ロータリーの創始者である米山梅吉氏は東京ロータリークラブの会員であり、1946年78歳で亡くなった後、東京ロータリークラブは1953年米山基金を設立、タイとインドから3名の奨学生を受け入れたことに始まります。

1956年当時、第60地区の地区大会に於いて、「ロータリーの国際奉仕」として最もふさわしい事業として決議され、全国ロータリークラブ

の共同事業へと発展しました。

◆◆◆◆ 当日卓話 ◆◆◆◆

本日はお呼びいただきましてありがとうございます。最近天気予報が当たりまして、今日は留萌が一番荒れるらしいとの予報でしたので、本日は1時に帰らせて頂きたいと思います。本日札幌にて3時30分より「銀行の取引先の方々にお話をして下さい」と銀行に頼まれてまして、やはり銀行に頼まれますと、どうも弱みがありましてイヤとは言えませんから、ましてや本日、副頭取が来るのでご挨拶をしたいとの事でしたので「3時半までに必ず来て下さい」と昨日の晩から電話を受けてまして、今朝もまた電話をいただきました。「遅れるんだったら中止にしますよ」と言う事でしたので、「中止して下さい」と言いますと、「やっぱりやって下さい」との連絡を頂きました。ですので、本日は1時に失礼いたします。

先ほどネットを見ますと、トランプが当選したそうです。開票率80%で、トランプ当選とニューヨークタイムスに載ったそうです。いよいよ暗黒の時代が来るようです。昔のアルカポネのシカゴを思い出すような世の中になってしまうのでしょうか。

今年4月に規定審議会がありまして、シカゴに行き参りました。ロータリーはとんでもない方に行くのではないかと心配なさっている方もいらしゃいますし、ロータリーの根幹の職業奉仕がなくなるのではないかと、心配なさっている方もみられますが、そんな事はありません。この規定審議会に出席されるのは全世界で560名位が集まります。規定審議会の委員は各地区から1名で、すべてがパストガバナーでございます。パストガバナーの集まりですが、2回連続してやることは出来ても、3回は出来ない事になっております。その中で私は若い方にして、これでも私は来年79歳になりますが、私よりヨレヨレの人が8割位おりまして、それが世界各国から集まって来る訳です。補聴器や通訳の機会がハモってビービーいっている中での審議会でした。しかし、本当に真剣に細かい所まで審



議をしていました。最初に討論しすぎて時間が無くなるハプニングもありました。最初は朝8時から午後5時まででしたが、最初の日は263件ある案件の3つしか審議ができませんでした。それで“これではだめだ”という事で、次の日は朝7時に集まれとの命令がかり、終わるのが夜の8時と、その間すべて缶詰状態でした。

それと今回は、携帯電話は各自必ず持つてくる事になっており、ガラケーはだめで、スマートフォンオンリーの必携でした。このスマートフォンに連絡がメールで送られてきてまして、それで投票が行われます。大会初日に出席会員に渡されたのが、スマートフォンの蓄電池でした。本来では会場などが機材を用意するのですが、個人で携帯電話を用意して、会場で配られたのが蓄電池でした。ですから、スマートフォンの操作が得意でない人は投票を放棄している人もおられました。

規定審議会では規定を変えるというものと、これを理事会に申告するという事があります。今回変わった事はあまりありませんでした。皆さんが心配なさるような事はありません。そして年々手続要覧が薄くなっております。これはロータリーでは良い事にして、日本の六法全書は厚くなりますが、これでは物事が動かなくなります。人間だけが欲張ってふん詰まりを起こして死ぬと言われております。ふん詰まりは取り過ぎです。出さないからで、ロータリーはどんどん出していきますので、手続要覧がどんどん薄くなっていきます。さらに今年の12月に新しい手続要覧が皆様のお手元に届きます。前回は前に比べて半分の頁になりました。今回もまた薄くなります。今までクラブ主体とっていな

がらそうではありませんでしたが、今回やっとクラブに全部任せる事になりました。国際ロータリーにはお金だけ出せば良い事になったみたいで、これはこれで問題ですが、神髄は変わっていませんが、どんどん進化しています。

ここで気が付いたのですが、留萌クラブでは毎回君が代を歌っているのでしょうか？戦時中に打倒アメリカという時代がありまして、その時に日本も国際ロータリーから追放されるはめになりましたが、“我々はロータリーはアメリカの為に活動しているのではない”という事を証明する為に国歌を歌う様になりました。これが今も残っているクラブがあります。ロータリーの定款の中には国歌を歌えとは一切書いてありません。世界中の例会で国歌を歌っている国はありません。地区大会や大きな大会では国歌を歌う事がありますが、例会で国歌を歌うクラブは日本でも少なくなってきたそうです。

田中角栄とトランプは似たところがありますが、これからはトランプの時代になりますので田中角栄の言葉集を紹介したいと思います。○嘘つくな、すぐバレる。○気の利いた事を言おうとするな、後が続かない。○役所を馬鹿にするな、必ずしっぺ返しに合う。○世の中は白と黒ばかりではない、その中間のグレーゾーンが一番広い、真理は常にこの中間にある。どうでもいい人が一番多い。例えば腸内細菌。腸内フローラ、腸内花畑、テニスコート一面分あります。腸を切り裂いて広げると、テニスコート一面になります。重さにして2キロあります。この2キロのばい菌の内、分かっているのはごく僅かで、大腸菌は0.3%とごくわずかになります。99.7%は得体の知れないもので、善玉だとか悪玉だとか言われますが、分かっているのは僅かです。このどうでもいい物が外から入って来る悪い物を排除し、免疫力を付けていくのです。世界も同じで訳の分からない人が9割いるわけです。会社も同じで、どんなに優秀な会社でも、会社に命を捧げる、会社に忠誠を誓う社員はごく僅かで3%を超えないという経済学の理論があります。ですから1000人いたら30人位が会社と心中しても良く、それ以外は自分の人

生は会社とは別だと考えています。田中角栄が言っていますが、男は飲ませて握らせればすぐ転ぶ、女はこれと決めれば動かない。候補者の周りに女が群がっていなければ絶対負ける。それで田中角栄が捕まって牢獄から出てきた時に、新潟のかあさん達が集まってきたそうです。それで田中角栄が、やっぱり俺の言っている事に間違いがないと言ったそうです。馬鹿にされても、踏まれても踏まれても、ついていきます下駄の雪。さすが新潟生まれですよ、田中角栄は。下駄を履いて雪道を歩くと雪が下駄に付いてきて、踏まれても踏まれても付いていきます下駄の雪。人からは馬鹿にされてた方がまちがないと。新聞に信用できるものが3つあると言っています。死亡記事、株の値段、それにテレビの案内欄で、この3つには嘘はないと、これは田中角栄らしいと思いました。

笑点という長者番組があります。歌丸さんが司会をやっていた番組ですが、その中でおもしろい事を言っていました。18歳と81歳の違いですが、○道路を暴走するのが18歳、道路を逆走するのが81歳。○心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳。○偏差値が気になるのが18歳、血糖値が気になるのが81歳。○受験戦争を戦っているのが18歳、アメリカと戦ったのが81歳。○恋に溺れるのが18歳。風呂で溺れるのが81歳。○まだ何も知らないのが18歳、もう何も覚えていないのが81歳。○東京オリンピックに出たいと思うのが18歳、東京オリンピックまで生きていたいと思うのが81歳。○自分探しをしているのが18歳、出かけたまま行方不明になるのが81歳。○アラシと言うと松本潤を思い出すのが18歳、鞍馬天狗の嵐寛寿郎を思い出すのが81歳。18歳と81歳は大した変わらないと言う事でしょうか。

(次号につづく)